

喘息の診断と治療のガイドライン

喘息の診断と治療のガイドライン

喘息の診断と治療のガイドライン **2019** – 第2版 –

喘息の診断と治療のガイドライン

1. 喘息の診断と治療のガイドライン **2019** p.72

Image

		治療ステップ1	治療ステップ2	治療ステップ3	治療ステップ4
長期管理薬	基本治療	ICS(低用量)	ICS(低～中用量)	ICS(中～高用量)	ICS(高用量)
		上記が使用できない場合、以下のいずれかを併用 LTRA テオフィリン徐放製剤 ※症状が稀なら必要なし	上記で不十分な場合に以下のいずれか1剤を併用 LABA (配合剤使用可 ^{*5}) LAMA ^{*6} LTRA テオフィリン徐放製剤	上記に下記のいずれか1剤、あるいは複数併用 LABA (配合剤使用可 ^{*5}) LAMA ^{*6} LTRA テオフィリン徐放製剤 抗IL-4Rα抗体 ^{*7,8,10}	上記に下記の複数併用 LABA (配合剤使用可) LAMA ^{*6} LTRA テオフィリン徐放製剤 抗IL-4Rα抗体 ^{*7,8} 抗IgE抗体 ^{*2,7} 抗IL-5抗体 ^{*7,8} 抗IL-5Rα抗体 ^{*7} 経口ステロイド薬 ^{*3,7} 気管支熱形成術 ^{*7,9}
	追加治療	LTRA以外のアレルギー薬 ^{*1}			
発作治療 ^{*4}		SABA	SABA ^{*5}	SABA ^{*5}	SABA

ICSは吸入型糖質コルチコイド、LABAは長時間持続性β2刺激薬、LAMAは長時間持続性抗副交感神経薬、LTRAは長時間持続性 leukotrien 阻害薬、SABAは短時間持続性β2刺激薬、IL4Rα抗体は抗IL-4受容体αサブユニット抗体、IL-5Rα抗体は抗IL-5受容体αサブユニット抗体

1. 喘息の診断と治療のガイドライン H1 喘息の診断と治療のガイドライン A2 喘息の診断と治療のガイドライン

2 IgE 30 1,500 IU/L

03

5/12/18
11/12/18

6

7 LABA LTRA ICS

□8□□□□□12□□□□□□□□□□□□□□□□

918

10 ICS ICS

342019p.73)

④ 4 / +

ICS LABA LAMA LTRA
IgE IL-5 IL-5 α IL-4 α BT

IgE 30 1,500 IU/L IgE

16

0.5mg/kg

1 5mg

BT

2019 p.71

Image

	気管支拡張	抗炎症	リモデリング抑制	気道分泌抑制
吸入ステロイド薬	0	5	4	3
長時間作用性 β_2 刺激薬	5	1	0	亢進
ロイコトリエン受容体拮抗薬	2	4	3	2
テオフィリン徐放製剤	4	2	1	0
長時間作用性抗コリン薬 (チオトロピウムソフトミスト)	5	1	0	5
抗IgE抗体製剤	0	5	2	0
抗IL-5抗体製剤	0	5	不明	0
抗IL-5R α 抗体製剤	0	5	不明	0

05

5

2019p.78)

Image

喘息の診断と治療

ICD-10による診断

ICD-10による診断

喘息の診断

喘息の診断と治療

喘息の診断と治療

喘息の診断

IgE検査

Image



Source URL: <https://loadtest.pro.novartis.com/products/xolair/asthma/guideline>